パイネ#7500A

1. 系統 二液性エポキシ樹脂系下塗塗料 (防汚塗装専用アルミ面用エポキシ樹脂系プライマー)

2. 特徴 1) アルミ材(純アルミ、アルミ合金) との付着性に優れる。

- 2) 各種上塗塗料との適合性に優れる。
- 3. 用途 1) 無公害防汚塗装システムにおける、アルミニウム材用プライマー。

4. 塗料性状

4. 室行住人						
項	目		内	容		
容	姿	2 液性				
荷	荷姿		18kg セット、4kg セット			
色	相	淡白色				
光沢		つや消し				
密度	密度塗料		1.08(主剤・硬化剤混合物の標準)			
(23℃) 揮発分		0.86				
加熱残分		53wt%				
乾燥時間	温度	$5^{\circ}\!$	10℃	20℃	30℃	
	指 触	1 時間	45 分	30分	20 分	
	硬 化	12 時間	8時間	6 時間	4 時間	
標準	膜厚	30μm				
引 火 点		SDS参照				
発 火	点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)		SDS参照				
貯蔵安定期間(20℃)		12 ヶ月				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

6. 施工上の注意

- (1)使用時には主剤と硬化剤を規定の割合で混合し、十分に攪拌し均一な状態で熟成し、再度撹拌して塗装する。
- (2)被塗面の錆、油脂、湿気、じんあいなどの有害な付着物は完全に除去する。
- (3) 希釈にはパイネ#7500S溶剤を使用し、規定した希釈率 の範囲内で希釈する。
- (4)使用量、膜厚は標準的な目安を示すものであり、被塗物の形状、塗装方法などの条件により変動する。
- (5)エアレススプレー塗装の場合は塗料を 60~80 メッシュの金網 でろ過する。
- (6)上塗り塗り重ねまでの塗装間隔が規定より長くなると、密着 不良を起こすことがあるので、規定以上を経過した場合は、 表面目荒し処理が必要です。
- (7)薄塗りは仕上がり欠陥の原因となります。必ず所定の膜厚を確保してください。
- (8)取扱い上の注意事項などの詳細説明は、別途「SDS」に記載していますので参照ください。

5. 塗装基準

3. 空表举年							
項 目		内 容					
下	地	処	理	研磨紙等による目荒し、脱脂			
調合法		主剤:3部、硬化剤:1部(重量比)					
熟成時間		約30分(20℃)					
可使		時間	$5^{\circ}\!$	10℃	20°C	30℃	
			24 時間	20 時間	18 時間	12 時間	
塗	塗装方法 :			エアレス塗装、刷毛塗り			
使用シンナー			_	パイネ#7500S溶剤			
塗 装 方 法		エアレス塗装		刷毛塗り			
塗 希 釈 率		0 ~ 15wt%		0 ~ 10wt%			
装標準使用量		$0.13 \mathrm{kg/m^2}$		$0.10 \mathrm{kg/m^2}$			
法 標準膜厚		30µm		30μm			
ウェット管理膜厚		厚	75µm		75µm		
				1 次圧 0.3~0.4MPa(3~4kg/cm ²)			
エアレス塗装条件		2 次圧 6.9~10.3MPa(69~103kg/cm ²)					
				チップ No.163-413~517			
塗装		鵙	度	$5^{\circ}\!$	10℃	20°C	30℃
	表間隔	最	小	16 時間	12 時間	8 時間	6 時間
		最	大	7日			
取 八				. н			

7. 適合する塗料

上塗:パイネ#3170T

8. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤			
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類			
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有	第2種有機溶剤含有			
有害物質表示	キシレン、エチルへ゛ンセ゛ン メチルイソフ゛チルケトン、 フ゜ロヒ゜ レンク゛リコールモノメチルエーテル	キシレン、エチルへ゛ンセ゛ン イソフ゛チルアルコール、 1ーフ゛タノール			
劇物表示	1	1			
ヸ [®] お樹脂表示 硬 化 剤 表 示	エポキシ樹脂	変性ポリアミドアミン			

9. 使用上の注意 [警告]

- (1)引火性の液体である。
- (2)有機溶剤中毒の恐れがある。
- (3)健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

中電工業株式会社 工事部(塗料担当)

〒734-0001 広島市南区出汐 2 丁目 3 番 29 号 Tel:082-255-2131 Fax:082-255-2251